

男女共同参画についての素朴なギモン

男女共同参画ってなあに？ Part 13

男女共同参画社会とは、男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会のことをいいます。



男女共同参画はなぜ必要？

現在の日本では、日本国憲法をはじめ様々な法律で「男女平等」が保障されています。しかし、職場や家庭、地域社会などあらゆる場面で、大事な意思決定の場に女性が加わることができなかつたり、男女間で不平等を感じたりすることが多いのも現状です。

私たちは、無意識のうちに「男だから、女だから」という理由で、何かをあきらめたり、我慢したりしていませんか？

力仕事や危険な仕事は男性がやるものという雰囲気がある…

「男が育児休業を取るのをおかしい」と言われた…

「女だから」と責任者として見られない…

子どもが病気の時、いつも母親である私が仕事を休まないといけない…

親戚の集まりで、おじさんに「女だから料理運んできて」と言われた…

残業や休日出勤が発生すると、「女性は家庭があるから」という理由で、男性にわりふられる傾向にある…

「女の子は勉強よりも愛嬌だよ」と言われた…

『新たな姫路市男女共同参画プラン策定に向けたアンケート』より一部引用

私たちは、一人ひとりが自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画し、役割や責任を共に担う社会の対等な構成員です。男女が対等に参画し、責任を担う社会をつくるためには、「男だからこうすべき、女だからこうあるべき」という、性別で固定的に役割を決めつけてしまう意識に気づき、その意識を社会全体で見直していく必要があります。

男女共同参画は女性だけのため？

男女共同参画社会の実現を目指しても、女性だけが得をして、男性にはメリットがないと考えていませんか？ 実は、男性にとっても男女共同参画は大切な問題なのです。

男性の皆さんは、自分や他の男性に対して、このようなことを感じたことはありませんか？

- 弱音を吐いてはならない
- 仕事をして家計を支えなければならない
- リーダーシップをとらなければならない
- 相手よりも優れていなければならない

このような「男はこうあるべき」という枠にとらわれることは、仕事や家庭の責任を独りで抱え込んでしまうなど、様々な生きづらさを生み出しています。そのため、性別による役割に縛られずに自らの意思で生き方を選ぶことのできる環境は、女性だけでなく、男性にとっても意義があることなのです。

新たなプラン「姫路市男女共同参画プラン2027」を策定しました

「男女の人権が尊重される社会」「男女が対等に参画し、責任を担う社会」「あらゆる状況・立場の人に多様な選択が保障される社会」を基本理念に掲げ、男女共同参画について姫路市が取り組む内容をまとめました。

令和5年度から令和9年度までの5年間の計画期間内で、家庭・地域活動への男性参画を可能にする働き方促進や、多様な生き方を尊重する意識の世代間共有など、様々な課題に取り組みます。

プランの内容は、“あいめっせ”や市政情報センター、市内図書館などに配架している冊子に掲載されており、どなたでも閲覧ができます。また、姫路市ホームページにも掲載されています。



※姫路市ホームページ

🔍 姫路市 男女共同参画プラン 🔍 検索



“あいめっせ”でお待ちしています。どなたでも、ぜひお越しください

男女共同参画について、よくわからない、また疑問に思った方は、“あいめっせ”と一緒に学んでみませんか。

“あいめっせ”では、男女共同参画社会について学ぶための講座の開催や、男女共同参画についての図書の貸し出しをしています。

発行/姫路市男女共同参画推進課 発行日/令和5年(2023年)3月
姫路市男女共同参画推進センター“あいめっせ”
〒670-0012 姫路市本町68番地290 イーグレひめじ3階
TEL:079-287-0803 FAX:079-287-0805

ホームページ:男女共同参画推進課 https://www.city.himeji.lg.jp/soshiki/4-1-2-0-0_1.html
あいめっせ <https://www.city.himeji.lg.jp/i-messae/>

姫路市男女共同参画推進センター
Himeji City Gender Equality Promotion Center

